

第5回
表現農場（共創勉強会）
プログラム

開催日時：2017年1月22日（日曜日）14:00～17:30

会場：早稲田大学西早稲田キャンパス63号館2階第5会議室（第3，第4会議室）

ファシリテータ（全体司会）：河村 和俊（早稲田大学三輪研究室修士1年）

タイムテーブル

1. 種まき（「共創」に関する話題提供と討議）

[14:00-14:30] 話題①②：話題提供者 5分 コメンテータ 5分 質疑応答 5分

話題①「ダンスフィールドと保育～これまでを振り返り共創とはなにか～」

三木 麻晃子（NPO法人みんなのダンスフィールド）

ダンスフィールド、そして保育士としてたくさんの経験をしてきた。現在も研修や現場で学んでいる中、新たな発見や気づきが日々ある。こどもたちの姿、わたしの関わりからこれまでを振り返り“共創とは何か”考えていきたい。

コメンテータ：林 真秀（早稲田大学三輪研究室修士1年）

話題②「あなたは健常者ですか？障害者ですか？」

木津 石生（NPO法人みんなのダンスフィールド）

タイトルの質問をした時「見て分からないのか！」と怒る人がいるかもしれません。また「障害者です…」と弱々しく答えるかもしれない。障害者心理学にある「障害受容」の考え方の変化から共創について考える。

コメンテータ：三寄 一樹（早稲田大学三輪研究室修士1年）

[14:30-14:50] 話題③：話題提供者 10分 コメンテータ 5分 質疑応答 5分

話題③「共創表現を通して～「私たち」の表現～」

伊藤 智春（東洋英和女学院大学西ゼミ）

中山 美沙（東洋英和女学院大学西ゼミ）

これまで様々なフィールドへ足を運び、多様な人々と出会い、共に創り合う「共創表現」を継続的に行ってきた。

その中で自身にどのような変化があったのか。

私たちが実際に感じ・考える「共創」とは。

コメンテータ：河村 和俊

[14:50-14:55] 休憩5分

[14:55-15:10] 話題④：話題提供者 5分 コメンテータ 5分 質疑応答 5分

話題④「積み木研究での子どもたちの変化について」

浪越 貴子（東洋英和女学院大学西ゼミ）

積み木研究を行わせていただいた約9ヶ月間で、子どもたちにはどのような変化があったのか。変化をもたらしたきっかけや、積み木の役割について、研究データから考察していく。

コメンテータ：加藤 史崇（早稲田大学三輪研究室修士1年）

[15:10-15:40] 話題⑤⑥⑦：話題提供者 5分 質疑応答 5分

話題⑤「円軌道手合わせインタフェースの開発(仮)」

鶴田 眞教（早稲田大学三輪研究室修士1年）

これまで手合わせ表現を前後方向一自由度の装置開発がおこなわれたが、必ず切り返しが存在するデザインになっている。今回は前後方向一自由度の装置に代わる新たな装置システムのデザインについて考えてみたい。（仮）

話題⑥「遠隔地間での手合わせ表現への取り組み」

小峰 玄寛（早稲田大学三輪研究室修士1年）

遠隔地間での手合わせ表現を目指し、卓上手合わせ装置を二地間で繋いだ通信手合わせシステムを開発した。本システムを発達障碍の児童が通う施設にて運用を試みたので、その結果と今後の課題について議論したい。

話題⑦「表現のアーカイブ手法に関して」

山川 裕斗（早稲田大学三輪研究室修士1年）

現在、身体表現の現場ではビデオカメラを用いた映像の記録が用いられているが、その映像を後から見ても過去の現場には入りこむことはできない。そこで影メディアを用いることで表現をアーカイブすることを目指し、開発を行った。その結果から表現のアーカイブについて検討を行う。

[15:40-15:50] 休憩10分

2. 栽培（全体討議）

[15:50-16:15] ファシリテータ（司会）：河村 和俊，林 真秀

3. 収穫（まとめ）

[16:15-16:25] 先生方よりコメント

三輪 敬之（早稲田大学）

西 洋子（東洋英和女学院大学）

[16:25-16:30] 次回の日程確認と話題提供者の選出

4. 影システム体験会

[16:30-17:30] 第3, 第4会議室にて（自由参加）

三輪研究室OB・OGおよび研究室以外の方々のご参加をお待ちいたしております。
事前に参加が確定している方は下記URLの出席登録・お問い合わせフォームより
ご連絡ください。

<http://www.miwa.mech.waseda.ac.jp/cocreation/cocreation.php>

当日参加も大歓迎です！